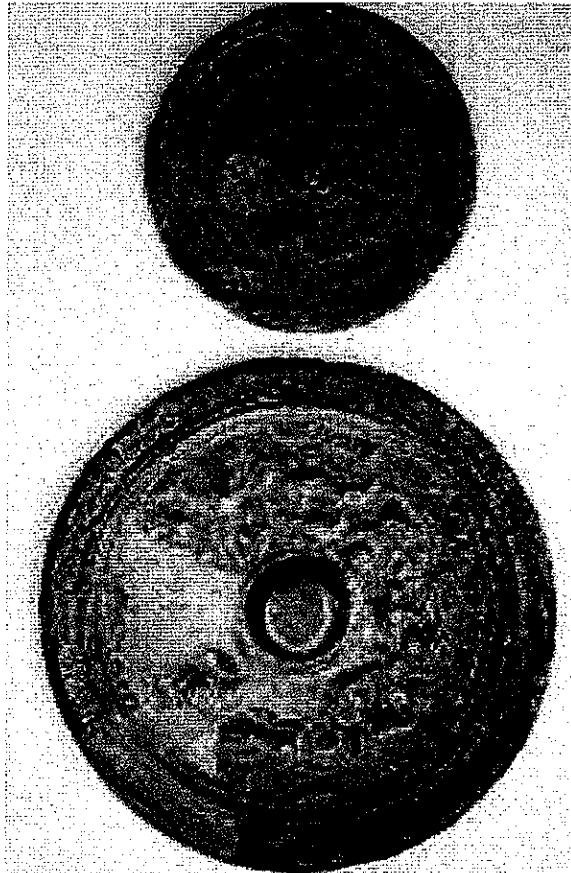


# 安倉地区まちづくり計画

平成16年度

## 『夢ある安倉のまちづくり』



内行花文鏡(青銅製)  
直径 10.9 cmで石室床面の  
赤色顔料の付着がみ  
られる。

赤烏紀年銘神獸鏡  
(白銅製)  
直径 17.5 cmの平縁四神  
四獸鏡で銘文から西暦  
244 年と読める。

安倉高塚古墳出土  
重要美術品(県指定有  
形文化財)

(宝塚市教育委員会提供)

安倉地区まちづくり協議会  
(コミュニティ安倉)

平成16年12月作成



はじめに.

「安倉地区まちづくり計画」は、コミュニティ安倉地域（約5400世帯）を対象とした安倉地域のまちづくり計画です。

コミュニティ安倉が平成14年8月に実施しました、安倉地域の全自治会及び地域住民アンケート結果と各種団体による小委員会により現状を調査し、問題点を洗いだした結果を受けて、各自治会役員を始め、各種団体役員、コミュニティ安倉の役員が協力しあい、5つの分科会からなる「安倉地区まちづくり計画委員会」を構成し計画の作成に取り組みました。

安倉地域各種団体役員任期を考慮し、平成14年度中に計画を作成するにあたり、各小委員会では再三にわたる小委員会の開催と、計画委員会では月一回の全体委員会を開催する間、各分科会では、それぞれが昼夜を問わず延べ34回の分科会と6回の全体委員会を持ち、全体委員会開催のたびに各分科会の取り組みと計画内容を発表し、協議を重ねた結果“夢ある安倉のまちづくり計画”が出来上がりました。それは、5つの項目から成り立っています。

- |                |                         |
|----------------|-------------------------|
| 1. 安全・防犯       | 「人々が安心してあるけるまち安倉」       |
| 2. 生活の利便性の向上   | 「日常生活がもっと便利になるまち安倉」     |
| 3. 青少年健全育成     | 「あいさつのとびかうまち安倉」         |
| 4. 歴史・公園・遊歩道   | 「自然と歴史がいきづくまち安倉」        |
| 5. 健康・福祉ネットワーク | 「世代を超えて健康でいきいき暮らせるまち安倉」 |

これらの立案された計画をコミュニティ安倉の年間行事計画（平成16年度）に組み入れ、住民相互の学習活動を充実させ、自主的な活動を進めると共に、行政とも密接な連絡を取り合い、出来るものより地域と行政が協働で具体的なまちづくりを既に展開していますが、その中でも特に、行政に責任を持って実行してもらいたい重要な計画を改めて抜粋し掲載しております。

なお、この計画は安倉地区住民の総意で作ったものであり、平成18年度から始まる第4次総合計画の後期地域計画として提言致しますと共に、“夢ある安倉のまちづくり計画”によって住みよいまちになることを願ってやみません。

平成16年12月

宝塚市安倉地区まちづくり協議会  
会長 西田 信之

## 安倉地区まちづくり計画最重要項目

### 1. 安全・防犯

#### (1) 道路の拡幅 (3箇所)

- ・ 市として整備の必要性は認識されている。
- ・ ロックペイント横の道路拡幅は、市生活道路整備条例に基づいて建築行為に併せて整備、また、尼崎宝塚線の拡幅に併せて整備を検討する。

施策	名称	現状説明	対策
道路の 拡 幅	ロックペイント信号より安倉小学校西信号まで (市道 1404 号)	ロックペイントから沢歯科まで狭く歩道がないので危険	拡幅工事
	尼崎宝塚線キンマデンキよりインドアテニスに入る道路 (市道 800 号)	車が 1 台くらいしか通れないほど狭くて危険	拡幅工事
	インドアテニスから安倉西4丁目天理教会までの道路	車が 1 台くらいしか通れないほど狭くて事故多発	拡幅工事

#### (2) 歩道の設置 (5箇所)

- ・ 交通規制、歩道幅員の拡幅整備、ゴムポールの設置等。(市にて検討)
- ・ 天王寺川菜園は、河川堤防等のアメニティゾーンに入っている。(市で計画的整備予定)

施策	名称	現状説明	対策
歩道の 設 置	安倉中6丁目天王寺川菜園	菜園のため道路幅が狭くなっていて危険	歩道の設置
	池の島市営住宅横 (京伏見街道)	車の通行が多く危険	歩道の設置
	中国自動車道 IC 下 (国道 176 号線宝塚市内行き)	歩道・横断歩道表示もなし	歩道の設置 (住民からの要望多し)
	市民病院東トンネル下	白線はあるが歩道なし、車の風圧で危険	歩道の設置
	オートボックス南側	通学路のため歩道が無いのでとても危険	歩道の設置

#### (3) 信号機の設置 (5箇所)

- ・ 長期的な取り組みと考えるが下記 5 箇所は、住民の要望が大きい。

施策	名称	現状説明	対策
信号機 の 設 置	安倉中 2 丁目、共同利用会館東 150m 先の四つ角	事故多発	信号の設置
	安倉北 1 丁目、泉町交差点 (有馬街道・京伏見街道)	車の通行が多く交差点のため危険	信号の設置
	安倉南 1 丁目 15 (旧トヨタ前)	車の通行が多く交差点のため危険	信号の設置
	安倉南 4 丁目、金井町クロネコヤマト東側交差点	車の通行が多く交差点のため危険	信号の設置
	安倉北 2 丁目 6 (国道 176 号上安倉交差点北側歩道)	北から南行き時、車から歩行者が見えず危険	歩行者用信号機の設置

## (4) ミラーの設置・一旦停止線の線引き (8箇所)

施策	名称	現状説明	対策
ミラーの設置・一旦停止線の線引き	安倉中3丁目9 (田中健一氏宅南角)	歩道を歩く人が塀のため見通しが悪く危険	ミラーの設置
	安倉中5丁目 (安倉中学北西)	交差点につき見通しが悪く危険	ミラーの設置
	安倉中3丁目6 (カーライフ南国の南角)	北から東行きの見通しが悪く危険	ミラーの設置
	安倉北2丁目6 (国道176号 上安倉交差点北側歩道)	北から南行き時、車から歩行者が見えず危険	ミラーの設置
	安倉中4丁目 (旧スーパー マスダと復興住宅の間)	北から南へ行く時、東から来る車が見えにくい	ミラーの設置
	安倉南4丁目4 (池の周りの東西の曲がり角)	“サンライフ下の池“が建ったため見にくい	角にミラー設置 (設置済)
	安倉中5丁目13 (株)キク西側四つ角)	ミラーは設置されているが一方通行からの車が植木の死角になり見えにくい	一旦停止斜線の線引き
	安倉南3丁目 (安倉南第4公園東側)	東から西に行く時、ミラーに駐車禁止の標識がかぶるので見にくい	駐車禁止標識の高さの変更
	金井町と安倉南3丁目交差点	車が北から新大橋(西)方面に曲がる場合と横断歩道の歩行者との事故が多い	横断歩道専用信号の設置

## (5) 歩道の補修 (6箇所)

施策	名称	現状説明	対策
歩道の補修	安倉北2丁目 (176号線沿いケンタッキー西側)	舗装している所と、していない所がある	歩道の補修 (一部済)
	安倉中山線(いちょう筋)全線 (安倉小より北側)	銀杏の根が張り出し、歩道が盛り上がっている	歩道の補修 (一部済)
	安倉中山線(いちょう筋) (安倉北2丁目信号より北側)	銀杏の根が張り出し、歩道が盛り上がっている	歩道の補修
	安倉中1丁目 (マクドナルド前の陸橋下)	陸橋下の歩道に穴があいている様な所がある	歩道の補修
	安倉南1丁目 (フットアップ南側)	木の根の張り出し及び電柱があるため歩行の邪魔になっている	対策済
	安倉西2丁目2 (西田川の橋)	電柱が2本歩道にはみ出している為通行の邪魔になる	電柱の移動

## (6) 防犯灯の設置 (88箇所)

施策	名称	現状説明	対策
防犯灯の設置	防犯灯の設置	防犯灯設置位置確認済み	設置中

## 2. 生活の利便性の向上

### (1) バス路線の充実

施策	具体施策
バス路線の新設	① 阪急仁川駅→武庫川新橋→金井町→尼宝線→総合福祉センター→市立スポーツセンター→市役所→阪急逆瀬川駅 ② 阪急仁川駅→武庫川新橋→金井町→尼宝線→総合福祉センター→小浜→市立病院→阪急中山駅 ③ 伊丹市営バス→尼宝線西野→金井町→中野住宅前→中山安倉線→泉町→中筋→JR中山寺駅

## 3. 青少年健全育成

### (1) 児童館の休日利用と青少年の館の建設

- ・将来的な計画として、現在のクリーンセンター跡地利用策として提案する。

施策	具体施策
児童館の休日利用	・安倉児童館の休日利用を図る
青少年の館の建設	・現クリーンセンター跡地利用策として検討する

## 4. 歴史・公園・遊歩道

### (1) 環境保全や自然とのふれあいと歴史文化の継承

施策	具体施策
既設堰の改修	・上の池は近隣公園に指定されている。 水の循環による水質浄化が必要であり、天王寺川から上の池に取水し、水辺環境の保全を図る。
水路の復活	・天王寺川からの取水により、生き物の生息地である上の池と下の池を結ぶエコロジカルコリドーの形成を図る。
コミュニティモールづくり	・天王寺川の堤防を遊歩道やサイクルロードとなる、コミュニティモールを整備し、上の池と下の池の水辺空間をネットワークする。
伝承や紹介の場づくり	・安倉のまちの歴史・伝統文化および農業の資料や高塚古墳の模型や出土品の銅鏡のレプリカ等を展示し、紹介できる資料館をつくる。その周囲には、安倉の匠の技を生かした日本庭園づくりを行ない、有馬街道を旅する千利休をしのぶ茶室をも備えた、伝承の場づくりを目指す。
安倉高塚古墳公園化	・安倉高塚古墳の公園化をはかり、上記の資料館などと併設する。

## 5. 健康・福祉ネットワーク

### (1) 生きがいづくりのため誰でも参加できる、ものづくり工房の設置と老人福祉施設の誘致

施策	具体施策
ものづくり工房館の設置	・技術をいかした特産品づくり ・技術の伝承(パソコン、語学、音楽、囲碁、将棋、等) ・ものづくりを子どもと一緒にする
老人福祉施設の誘致	・特別養護老人ホーム、ケアハウス等を誘致し、その施設内に保育所、児童館、地区住民活動スペースを併設する。
人材の発掘	・人材バンクシステムづくり

安倉地区まちづくり計画 (平成16年12月作成)

●: 住民主体 ■: 住民と行政の協働 ▲: 行政主体 (要望)

基本方針	施策	短期課題		中期課題		長期課題	
		主体	具体施策	主体	具体施策	主体	具体施策
安全・防犯 キャッチフレーズ “人々が安心してあるけるまち 安倉”	防犯効果高める	▲	☆ 防犯灯の設置(88箇所:別紙の通り) ・市(街路灯の設置及び管理に関する処理要領)に基づき、市において対応。	▲	市交通安全課に確認音を届出し設置依頼(防犯灯設置確認書:設置中)		
	交通安全1	■	☆ ミラーの設置-一旦停止線の線引き(8箇所:別紙の通り)(1ヶ所のみ設置済) ・各箇所の状況に応じて、市で対応策を検討。			■	☆ 駐車禁止の標識設置-駐車違反の取り締まり強化(20箇所:別紙の通り) ・標識設置及び取り締まりを市と地域で連携等へ要請。 ・地域で駐車禁止を一時する取組が必要。そのための仕組みづくりを検討。
		▲	☆ 歩道の補修(安倉小学校南) ・雨天時の冠水対策を実施。(実施済)	▲	☆ 歩道の補修(6箇所:別紙の通り) ・市にて調査のうえ、対応策を検討予定。 ・県道は、市から県道管理者に依頼。(安倉中より北側) (1 部実施済)		
		▲	☆ ガードレール並びにフェンスの設置(安倉北2丁目ケンタッキー西側水路) ・市において調査のうえ、対応を決定。(実施済)				
	ごみの不法投棄対応	■	☆ ごみの不法投棄の防止策(6箇所:別紙の通り)(継続中) ・不法投棄防止の啓発看板:市 ・啓発看板の設置や啓発:地域 ・道端等の公共用地に不法投棄のゴミ撤去:市 ・個人所有地に不法投棄されたゴミ撤去:個人 ・不法投棄を防止する取組を地域で検討	■	☆ ごみの不法投棄の防止 (継続中) ・不法投棄看板の設置(2 枚) ・犬の糞の清掃袋の普及を促進(80枚) (公園、池の外周まわり)		
交通安全2	道路の拡幅					▲	☆ 道路の拡幅(3箇所:別紙の通り) ① 尾宝線コックポイント横→安倉小学校西信号間 ② 尾宝線ケンタッキー→インドアテニス間 ③ 安倉天理教→インドアテニス間 ・市として整備の必要性は認識されている。 ・コックポイント横の道路拡幅は、市生活道路整備条例に基づいて建築行為に併せて整備。また、尾宝線保線の拡幅に併せて整備を検討することも可能。
	歩道の設置					▲	☆ 歩道の設置(国道176号中国自動車道下他5箇所:別紙の通り) ・交通規制、歩道幅員の拡張整備、ゴムボールの設置など、市にて検討。 ・天王寺川公園は、河川堤防等アメージョーに入っており、市で計画的に整備予定。
	交通規制(一方通行)					■	☆ 安倉中5丁目地内の一方通行化(国道176号横田車庫間) ・地元地帯なら対応は可能。 ・安倉地域全体で、歩行者の安全を確保し、円滑な交通処理を図るための交通規制のモデル的な取組を検討。
	信号の設置					■	☆ 信号の設置(4箇所:別紙の通り) ・長期的な取組が必要。 ・年間100件程度の要望があり、年間3~4基設置される。特に、一般道線の信号設置は困難な状況。

●: 住民主体 ■: 住民と行政の協働 ▲: 行政主体 (要望)

基本方針	施策	短期課題		中期課題		長期課題	
		主体	具体施策	主体	具体施策	主体	具体施策
利便性の向上 キャッチフレーズ “日常生活がもっと便利になるまち 安倉”	公共交通の改善	■	☆ バス路線の新設 (進行中) ・新設バス路線系統 阪急仁川駅→武蔵川新橋→金井町→中山安倉線→市立病院→フレミア寮→阪急亮志神社駅 (9月に市の道路政策課と協議) * 通勤時間帯は中山安倉線→JR中山駅	▲	☆ バス路線の新設 (1) 阪急仁川駅→武蔵川新橋→金井町→尾宝線→総合福祉センター→市立スポーツセンター→市役所→阪急源田川駅 (2) 阪急仁川駅→武蔵川新橋→金井町→尾宝線→総合福祉センター→小浜→市立病院 (3) 伊丹市営バス→尾宝線西野→金井町→中野住宅前→中山安倉線→泉町→中野→JR中山駅 ☆ 回送バスの営業可能性検討 ・営業所があるもので可能性を検討		
	郵便ポストの新設	■	☆ 郵便ポストの新設 (2ヶ所設置済) ・安倉北2丁目と中5丁目新設 場所:北2丁目は安倉第1会館前 中5丁目は安倉中公園北入口				
	集会所の建設	●	☆ 公的施設のPR (継続中) ・共同利用施設や福祉センター等の利用方法等についてコミュニティの広報誌等でPRしていく。 ☆ 既存集会所の利用促進 (継続中) ・島島団地、復興住宅等の既存集会所を周辺の団地等が利用できるよう市とともに取り組む。			▲	☆ 集会所の建設 ・安倉西4丁目内に集会所の建設 (新築自治会により建設準備中)
	商業振興	●	☆ 生活便利マップ作成 ・生活便利マップを作成し、地域住民へ案内・PRをする(商業施設・医療・ポスト・福祉団体・その他)				

基本方針	施策	短期課題		中期課題		長期課題		
		主体	具体施策	主体	具体施策	主体	具体施策	
青少年健全育成 キャッチフレーズ「あいらずのどきかうまそ安倉」	施設整備と声かけ運動の推進	●	☆ 地域内の既存施設を活用した青少年の健全育成の取組 ・安倉児童館、安倉西会館、安倉会館、学校開放（中学校開放：月～土）19:00～21:00まで可。ただし成人同伴、小学校開放（体育館、クラブ）：土曜スポーツ21の企画の中でアワー参加可。）	▲	☆ 安倉児童館の休日利用の検討 ・休日利用の検討を進める（現在は管理上不可だが、外部公認利用、土曜利用は運営委員会の検討により一部可。）	▲	☆ 青少年の館の建設（将来的な計画として、現クレーンゲラー跡地利用策として検討する。）	
	あいらず、声かけ運動の実施	●	☆ あいらず、声かけ運動（継続中） ・まぶつり青少年健全育成市民会連の共同企画の中で実施。 ・PTA、役員、自治会役員、指導委員、保護司、民生委員、コミュニティ役員、更正員委員、その他地域を良くしようとする意欲のある人等により、安倉青少年健全育成指導員制度を設け（名札については以後検討）。 ・朝の登校時の交通安全指導時に「声かけ隊」の名札をつけ実施。（継続中） ・地域の業者に対し、コミュニティ会長、市民会連委員長、学校長名で健全育成についての協賛依頼文を提出。 ・地域の大人に対してコミュニティ会長名で青少年に対しての声かけ協力の依頼を依頼紙などで実施。 ・巡回り、見回りについては自治会単位で検討をお願い。	■	☆ 青少年ボランティア制度などの検討 ・ライブダンスなどの取組を参考に検討。  〇〇〇〇〇〇 継続的に取り組む			〇〇〇〇〇〇 継続的に取り組む
	歴史文化の継承	●	☆ 歴史文化の継承 ・だんじり運行は危険を伴うため、青少年の企画参加は難しいが、参加については拡大できるような検討。 ・ふれあい運動会については青少年の企画参加を積極的に考えていく。（実施済）					〇〇〇〇〇〇 継続的に取り組む
	中学生への対応	●	☆ 中学生向けの催しの充実 ・コミュニティ安倉の中で企画する方向で検討。					〇〇〇〇〇〇 継続的に取り組む
	中学生や高校生と対話する機会をもつ	●	☆ 中学生や高校生と対話する機会をもつ（継続中） ・青少年へのアンケート実施、大人との会談など、大人の援助により青少年の企画によるイベントの実施を検討。					〇〇〇〇〇〇 継続的に取り組む
	学校と地域との連携	■	☆ 学校と地域との連携（継続中） ・学校の教育上必要な内容を、地域に役立ててもらい、できる限り協力（学校に対してのボランティア活動）。 ・地域の人が学校へ出入りする機会を多くする。					〇〇〇〇〇〇 継続的に取り組む
子供会の促進	■	☆ 子供会を増やす ・自治会が子どもを持つ親に対して積極的な働きかけを行う。					〇〇〇〇〇〇 継続的に取り組む	

<参考>平成14年度の中学生対象のアンケート結果(126名実施)

- 学校の外でやってみたいこと…1位「ゲーム」、2位「おしゃべり」、3位「買い物」、4位「パソコン」、5位「卓球」、6位「野球」、7位「楽器」
- 公共施設を自由に使えたら…1位「室内スポーツ」、2位「友達と勉強」、3位「ギターの練習」
- ボランティアに興味があるか…「ある」54名、「ない」29名 ■どんなボランティアがいいか…1位「子どもと遊ぶ」、2位「ゴミ拾い」、3位「祭りなどのイベントの企画・手伝い」

基本方針	施策	短期課題		中期課題		長期課題		
		主体	具体施策	主体	具体施策	主体	具体施策	
歴史・公園・遊歩道 キャッチフレーズ「自然と歴史がいまぐちまそ安倉」	地域文化の推進	●	ホップ（英化の芽生）（継続中） ・コミュニティ安倉の広報紙で「英語による啓蒙」 ・手づくり草履の設置（限1分科会、不法投棄との関係） ・不法投棄の撤去（違反広告物撤去ボランティア制度の活用）	●	ステップ（英化活動の情報交流）（継続中） ・コミュニティ安倉の広報紙で「各地域の活動紹介」 ・手づくり草履の設置 ・不法投棄の撤去（違反広告物撤去ボランティア制度の活用）	●	ジャンプ（地域環境の保全）（継続中） ・自然、歴史資源を守る英化推進 ・手づくり草履の設置 ・不法投棄の撤去（違反広告物撤去ボランティア制度の活用）	
	こども遊園の管理（安倉3ヶ所）	■	☆ 役割分担の明確化（行政の調整が必要）（市と協議中）					
	エコロジカルワールド（生き物の移動経路）の形成	■	☆ 池の水質浄化（農水組合と行政の協働）（1期実施済） ・下の池の水質浄化（池の水を抜くのを干す） ・バリア設置による農薬の供給や水の循環などの改善策に取り組み水辺環境の保全を図る。 ☆ 水路の復活Ⅰ（農水組合・実施と行政・水質調査） ・大瀬川から取水し、池の水循環のための水路を復活させると共に、そこにエコロジカルワールドの形成を図る。	▲	☆ 既設環境の改善（行政と農水組合の協働） ・天王寺川から取水し、水路により池の水質浄化を図り、かつ地域特産である水辺環境の保全を図る。 ☆ 水路の復活Ⅱ（農水組合・実施と行政・水質調査） ・天王寺川からの取水により、生き物の生息地である上の池と下の池を結ぶエコロジカルワールドの形成を図る。			〇〇〇〇〇〇 継続的に取り組む
	世代交流の促進	●	☆ まちのイメージアップ作戦（住民・商業と行政・支援）（継続中） ・ケキやイチョウ並木を、身近な緑として作り育て、人々のふれあいの場を目指す。 ☆ 生き物の環境づくりⅠ（住民・商業と行政・支援指導）（継続中） ・メダカと救世水辺づくり ・上の池に飛来した鳥の観察調査 ☆ 学習会の開催	●	☆ ふれあい花壇づくり（住民・商業と行政・支援）（継続中） ・公園等を活用して、草花により「まち」に季節感あふれる空間創出のため、世代交流のもと花壇づくりを行う。 ☆ 生き物の環境づくりⅡ（住民・商業と行政・支援指導） ・ホテルやパンの飛び交う水辺づくり			〇〇〇〇〇〇 継続的に取り組む
水辺空間の整備	▲	☆ 下の池のフェンス改善 ・間接をはさんで内周の外周の二重フェンスのため閉鎖的になっているので、外周のフェンスを低くする。	■	☆ 親水広場と桜並木づくり（住民・商業と行政・事業） （市と協議中） ・大瀬川をはさんで両側の河川敷陸地を親水に富んだ憩いの水辺空間を整備し、桜並木の植樹を行う。	■	☆ コミュニティモールづくり（行政・事業と住民・英化活動） ・天王寺川の堤防を遊歩道やサイクリングロードとなるコミュニティモールを整備し、上の池と下の池の水辺空間をネットワークする。		
歴史街道の整備	▲	☆ 旧道のペリアフリー化 ・下の池公園の隣のシメルの間路は、「福枝のまちづくり」の重点地区として見直し・検討が必要である。（1期実施済） ☆ 有馬街道の名所づくり（住民・商業と行政・支援） ・下の池公園の隣のシメルの間路は、昔の有馬街道をそのままだたす所であり、夜間のライトアップを行う。 ・桜並木の整備	■	☆ 旧街道の連続性確保（住民・商業と行政・支援） ・有馬街道の分断を、持ち手道の遺構を中心に、新たに街道敷を復元することにより連続性の復元を図る。 ☆ 休息スポットづくり（住民・商業と行政・支援） ・「まち」の歴史観光コースの所々に休憩場所やトイレが必要になるので公園等を活用し、適所に設置する。	■	☆ 伝承や紹介の場づくり （住民・計画課と行政・事業） ・安倉のまちの歴史・伝統文化及び農産物の資料や高塚古墳の模型及び出土品の複製のレプリカ等を展示し、紹介できる館づくりやその周囲に安倉の歴史をいかし日本庭園づくりを行い、また有馬街道を歩く子供隊としのび茶室をも備えた伝承の場づくりを目指す。（最終的な日誌）		
歴史学習の推進	■	☆ リーフレットづくり（住民・商業と行政・支援） ・市の出版課制度を活用して、安倉歴史マップをベースにした歴史のリーフレットづくりに取り組む。（実施済） ☆ 歴史資料の収集整理（住民・取組と行政・支援） ☆ コミュニティ広報紙で高塚古墳を紹介（H15.4回シリーズ）（継続中）	■	☆ 散策マップ看板づくり（住民・計画課と行政・支援）（検討中） ・5感で自分の住む「まち」安倉を表現してもらうために安倉地域の主なところマップ看板を設置する。 ☆ 農業資料の収集整理（住民・取組と行政・支援）				
高塚古墳の保全	▲	☆ 古墳の管理（管板設置完了）（実施済） ・家康市指定史跡であり、平成14年度で新たに事業計画があること、よって、管理は行政に委ねる。	●	☆ 古墳の模型づくり（住民・商業と行政・支援） ・まちのシンボルとして、現在北半分の円墳を模型により全築復元を行い、3世紀の崩壊と共に人々に紹介する。	■	☆ 安倉高塚古墳公園化（農業資料館併設）（住民・計画づくり参加、行政・事業）		
だんじりと安倉音頭継承	●	☆ だんじりと安倉音頭の継承（継続中） ・安倉音頭保存会による安倉音頭の継承 ・だんじり保存会によるだんじりの継承		〇〇〇〇〇〇 継続的に取り組む		〇〇〇〇〇〇 継続的に取り組む		



●：住民主体 ■：住民と行政の協働 ▲：行政主体（要覧）

基本方針	施策	短期課題		中期課題		長期課題	
		主体	具体施策	主体	具体施策	主体	具体施策
健康福祉ネットワークを構築し世代を超えて健康でいきいき暮らせるまちを安全に	高齢者の思いの場と異世代交流の場づくり	●	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆ 共同利用施設委員会を利用した「異世代交流の場」(継続中)</li> <li>・ 集う場</li> <li>・ 伝承の場</li> <li>・ 健康教室(健康センター)</li> <li>・ カルチャーセンター</li> <li>・ 喫茶、カラオケ、手作り菜</li> <li>・ 体操教室</li> <li>・ 相談室(子育て、介護、一人暮らし)</li> </ul> <p>「異世代交流の場」の利用者自身が自分達の考えで自由に使う。</p>	■	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆ 北、中、南、西に各1ヶ所のふれあい広場の整備(場の提供は市、運営は住民)</li> <li>・ 集う場</li> <li>・ 伝承の場</li> <li>・ 健康教室</li> <li>・ 喫茶、カラオケ、手作りの部屋</li> <li>・ 体操教室</li> <li>・ 相談室</li> </ul>	●	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆ 安否の府産品づくり</li> </ul>
	団塊の世代の健康維持と能力を生かす場づくり	●	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆ ふれあい広場で小物を作り希望者に販売する。(継続中)</li> </ul>	■	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆ ものづくり工房の設置</li> <li>・ 技術をいかした府産品づくり</li> <li>・ 技術の伝承(パソコン、読字、音楽、園芸、福祉等)</li> <li>・ ものづくりを子どもと一緒にする。</li> </ul>	●	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆ 安否の府産品づくり</li> </ul>
	高齢になっても住み慣れた地域で暮らせる施設整備	■	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆ 独居高齢者・高齢世帯・障害者を地域で見守る仕組みを作る。</li> </ul>	■	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆ 独居高齢者・高齢世帯・障害者を地域で見守る仕組みを作る。</li> </ul>	▲	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆ 老人福祉施設の誘致</li> <li>特別養老老人ホーム、ケアハウス等を誘致し、その施設内に保育所、児童館、地区住民活動スペースを併設する。</li> </ul>
	わかりやすい福祉情報の発信	●	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆ 「広報紙コミュニティ安否」の有効利用(継続中)</li> <li>・ 関係機関から福祉情報を得て送付させる。また、寄附券を併せて発行する。</li> <li>☆ 高齢者・障害者向けの大きな活字、点字、テープによる福祉情報パンフレットの製作。</li> <li>・ 福祉関連機関とのネットワーク取り、地域の福祉情報を共有する。</li> <li>☆ 福祉情報パンフレット発行。</li> </ul>	■	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆ 「コミュニティ安否」福祉情報のパンフレットや福祉マップの発行。(継続中)</li> </ul>	●	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆ 福祉情報パンフレット発行。</li> </ul>
	健康づくりの推進	■	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆ 健康センターと連携をとり「健康教室」「住民検診」を開催する。(継続中)</li> </ul>	■	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆ 「健康教室」「住民検診」を定期開催する。(継続中)</li> </ul>	●	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆ 福祉バス(デイサービスの送迎バスの空き時間を福祉バスに利用出来ないか)</li> </ul>
人材の発掘	■	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆ 安否地域内カーボランティアの発掘</li> <li>☆ 福祉施設との交流、施設ボランティアの育成</li> <li>☆ 人材バンクのシステムづくり</li> </ul>	■	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆ 外出支援ボランティアの組織化</li> <li>☆ ボランティアリーダーの育成</li> </ul>	■	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆ 福祉バス(デイサービスの送迎バスの空き時間を福祉バスに利用出来ないか)</li> </ul>	

## おわりに

この3年間取り組んできましたまちづくり計画により、「我が町・安倉に住んでよかった」と言えるよう、みな様と共に創り上げ、やがてはふる里を大切に思う心が育まれればこの上ない喜びであります。

安倉地域まちづくり計画作成にご協力いただきました安倉地域の皆様はもちろん、アドバイザーの宮本三恵子様、コンサルタントの久保田洋一様をはじめ市役所の皆様にお礼を申し上げます。

最後に、安倉地区まちづくり計画委員会の皆様方にお礼申し上げるとともに、安倉地域の皆様にご紹介申し上げます。

### 安倉地区まちづくり計画委員会（平成14年度）

委員長 西田 信之  
副委員長 長井 哲弘  
副委員長 阪口 行雄

#### 第1分科会（安全・防犯）

代表 阪口 行雄

金本 秀夫、池田 忠晴、西 ミヨ子、仲 淳子、友久 悦次、松田 宗吉、  
酒井 清次、荒尾 育代、小原 親

#### 第2分科会（生活の利便性の向上）

代表 藤田 勇

高橋 芳江、笠原 弘、塩澤 豊、丸吉 健一、青木 隆夫、小杉 行正、奥村 昌俊、  
横手 正男、有井 龍雄、岡本 孝博、安部 真二

#### 第3分科会（青少年健全育成）

代表 長井 哲弘

辻田 智子、岡田 雅子、塚本 弥寿彦、定井 徳治、近藤 富美子、野村 智恵子、  
佐古井 律子

#### 第4分科会（歴史・公園・遊歩道）

代表 島本 康一

阪西 節子、直宮 啓子、田中 稔、中村 勲、岡田 和男、田中 繁和

#### 第5分科会（健康・福祉ネットワーク）

代表 中村 文子

田中 雅子、田中 信子、岡橋 禮子、上杉 二郎、伊藤 節美、木本 利春

現在の郵便切手・ハガキ類の販売取り扱い店舗

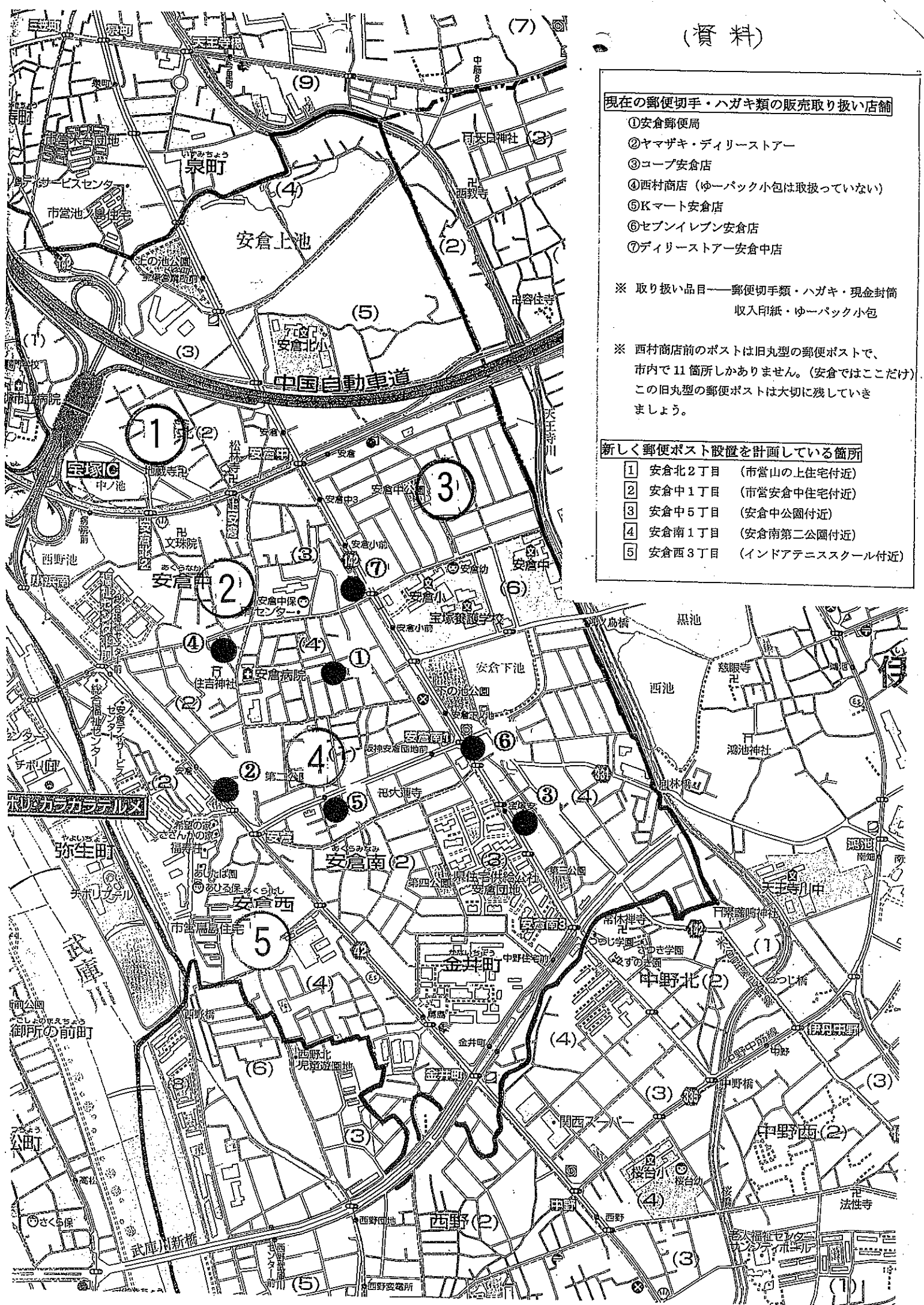
- ①安倉郵便局
- ②ヤマザキ・ディリーストアー
- ③コープ安倉店
- ④西村商店 (ゆーバック小包は取扱っていない)
- ⑤Kマート安倉店
- ⑥セブンイレブン安倉店
- ⑦ディリーストアー安倉中店

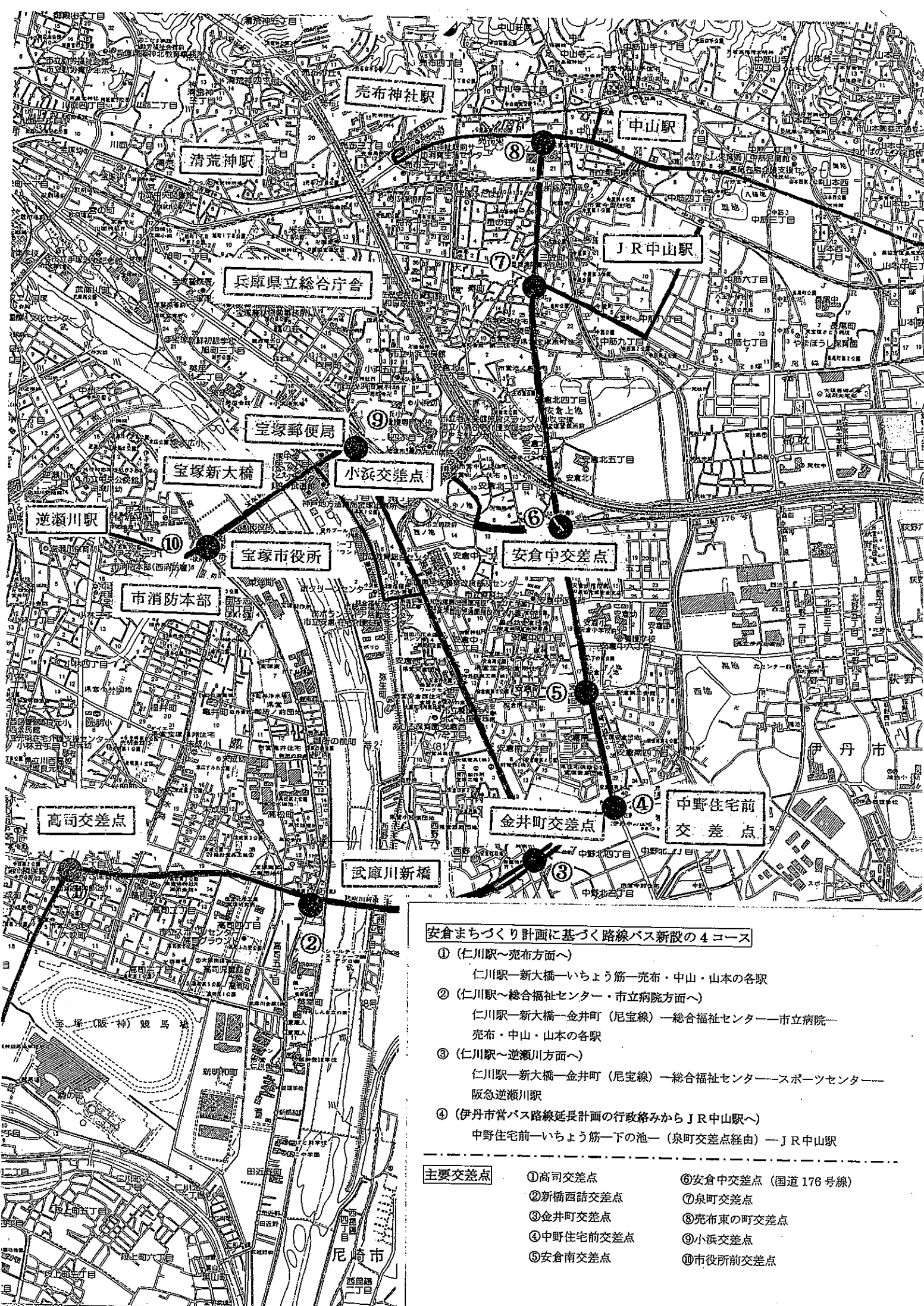
※ 取り扱い品目—郵便切手類・ハガキ・現金封筒  
収入印紙・ゆーバック小包

※ 西村商店前のポストは旧丸型の郵便ポストで、市内で11箇所しかありません。(安倉ではここだけ) この旧丸型の郵便ポストは大切に残していきましょう。

新しく郵便ポスト設置を計画している箇所

- ① 安倉北2丁目 (市営山の上住宅付近)
- ② 安倉中1丁目 (市営安倉中住宅付近)
- ③ 安倉中5丁目 (安倉中公園付近)
- ④ 安倉南1丁目 (安倉南第二公園付近)
- ⑤ 安倉西3丁目 (インドアテニススクール付近)





**安倉まちづくり計画に基づく路線バス新設の4コース**

- ① (仁川駅～売布方面へ)  
仁川駅—新大橋—いちよう筋—売布・中山・山本の各駅
- ② (仁川駅～総合福祉センター・市立病院方面へ)  
仁川駅—新大橋—金井町 (尼宝線) —総合福祉センター—市立病院—  
売布・中山・山本の各駅
- ③ (仁川駅～逆瀬川方面へ)  
仁川駅—新大橋—金井町 (尼宝線) —総合福祉センター—スポーツセンター—  
阪急逆瀬川駅
- ④ (伊丹市営バス路線延長計画の行政絡みからJ R中山駅へ)  
中野住宅前—いちよう筋—下の池—(京町交差点経由)—J R中山駅

**主要交差点**

- ① 高司交差点
- ② 新橋西詰交差点
- ③ 金井町交差点
- ④ 中野住宅前交差点
- ⑤ 安倉南交差点
- ⑥ 安倉中交差点 (国道 176 号線)
- ⑦ 泉町交差点
- ⑧ 売布東の町交差点
- ⑨ 小浜交差点
- ⑩ 市役所前交差点